

創る

しずおか企業群

津波避難装置

エスジー
(沼津市)

■製品の特徴 津波の到達までに時間的余裕が少ない地域の居住者、事業所などに向けて開発した浮遊・移動型シェルター。沿岸部のマンション経営者らの要望に基づき、自社の材料加工技術を生かして開発した。鋼板を組み合わせた多面体構造で、6人収容

タイプと4人収容タイプを基本型とした。6人収容タイプは自重160kg、浮力1300kg。フル乗員時に十分な浮力があることを、海上での試験で確認した。



◇会社概要 1995年設立。建築物の塗装、防水、補修をコア事業に、燃焼技術開発、建築用材料開発など幅広く手掛ける。従業員38人。沼津市小諏訪48の1。

沿岸、低地に設置想定

激しく流された場合でもパイプと鋼板、発泡スチロールを組み合わせた装甲で衝撃に耐える。発泡スチロールを主構造とし、堅固な塗膜を作る自社開発塗料を施したタイプも今後、製品化する。

■需要・販路 沿岸・低地の個人住宅、事業所への設置を想定した。鈴木大社長は「津波で浸水の危険がある地域のマンション経営者、福祉施設などの問い合わせが多い」と話す。不動産・住宅関連フェアなどへの出展を通じ、情報発信を強化していく。



鈴木荘大社長

鋼板を組み合わせた多面体構造で、6人収容